

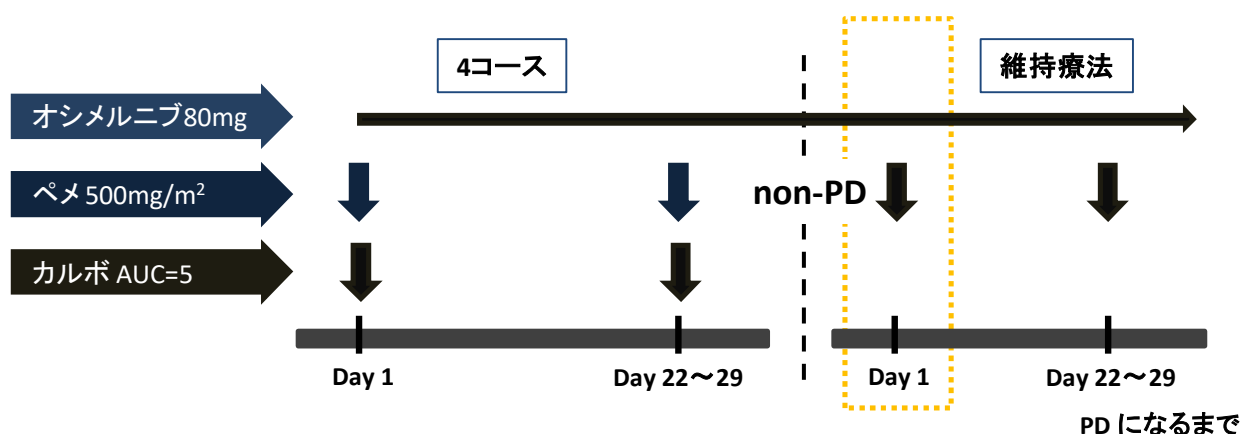
ペメ+GD+オシメルチニブ 療法

PVCフリー
フィルターなし
催吐リスク:軽度

細胞障害性分類
ペメ:非壊死起因性

レジメン概要

カルボ5+ペメ+オシメルチニブ療法を最大4コース施行後、non-PD例では、維持療法としてオシメルチニブ内服に加えペメ500 mg/m²単剤を3~4週毎行う。
初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、パンビタン末1 g/day 連続内服 する。
また、VB₁₂(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可

Rp 02 点滴静注
グラニセトロンバック1袋
デキサート注3.3mg
750mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 100mL1本
ペメトレキセド 500mg/m² 800mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

Day 1~

Rp 01 内服
タグリッソ錠80mg1錠